

表10.3 東京湾における藻場のタイプと面積

都県	地名	藻場タイプ	疎密度	面積 (ha)
神奈川県	間口	アラメ場	密生	261.0
神奈川県	野比	アラメ場	疎生	152.0
千葉県	富津干潟	アマモ場	疎生	116.9
千葉県	盤洲干潟	アマモ場	疎生	104.1
神奈川県	久比里	アラメ場	疎生	94.0
神奈川県	千太崎	アラメ場	疎生	77.0
神奈川県	鴨居、島ヶ崎	ガラモ場	密生	58.0
神奈川県	毘沙門根	アラメ場	密生	53.0
神奈川県	走水	アラメ場	疎生	49.0
神奈川県	ナガ根	アラメ場	疎生	49.0
神奈川県	雨崎	アラメ場	密生	43.0
神奈川県	三ツ磯	アラメ場	疎生	36.0
神奈川県	ボッケ崎	アラメ場	疎生	28.0
神奈川県	松崎	アラメ場	疎生	27.0
神奈川県	アシカ島	アラメ場	密生	27.0
神奈川県	猿島	アラメ場	疎生	24.0
神奈川県	香山根	アラメ場	疎生	24.0
神奈川県	川尻	アマモ場	疎生	24.0
神奈川県	小浜	アラメ場	密生	23.0
神奈川県	金田	アラメ場	密生	20.0
神奈川県	伊勢町	アマモ場	疎生	19.0
千葉県	大房岬	ガラモ場・アラメ場・ワカメ場	疎生	18.6
神奈川県	細根	アラメ場	密生	18.0
千葉県	沖ノ島	ガラモ場・ワカメ場	濃生	16.1
千葉県	名鐘寺	ガラモ場・アラメ場	密生	14.8
千葉県	竹岡	ガラモ場・アラメ場	密生	13.3
千葉県	浮島	ガラモ場・アラメ場・ワカメ場	疎生	11.6
千葉県	坂田	アラメ場	密生	11.4
千葉県	大浜	ガラモ場・アラメ場	疎生	10.3
千葉県	鷹ノ島	ガラモ場・アラメ場	疎生	9.4
千葉県	洲ノ崎灯台下	ガラモ場・アラメ場	疎生	9.4
千葉県	波左間	アラメ場	密生	7.5
神奈川県	観音崎	アラメ場	疎生	7.0
神奈川県	タタラ浜、腰越	アマモ場・ガラモ場	疎生	7.0
千葉県	菘生新町、芝崎	ガラモ場・アラメ場	疎生	6.5
千葉県	西浜	アラメ場・ワカメ場	疎生	5.5
千葉県	南無谷	ガラモ場・アラメ場・ワカメ場	疎生	4.0
神奈川県	笠島	アラメ場	疎生	1.0
神奈川県	黒島	アラメ場	疎生	1.0

注1) 対象藻場 ・面積が1 ha以上であること。

・水深が10m以浅に分布すること。

注2) 藻場タイプ アマモ場：アマモ、コアマモ等が代表種（優占種）となっている藻場。

ガラモ場：ホンダワラ類・ウミトラノオ等が代表種（優占種）となっている藻場。

アラメ場：アラメ・カジメ・クロメ等が代表種（優占種）となっている藻場。

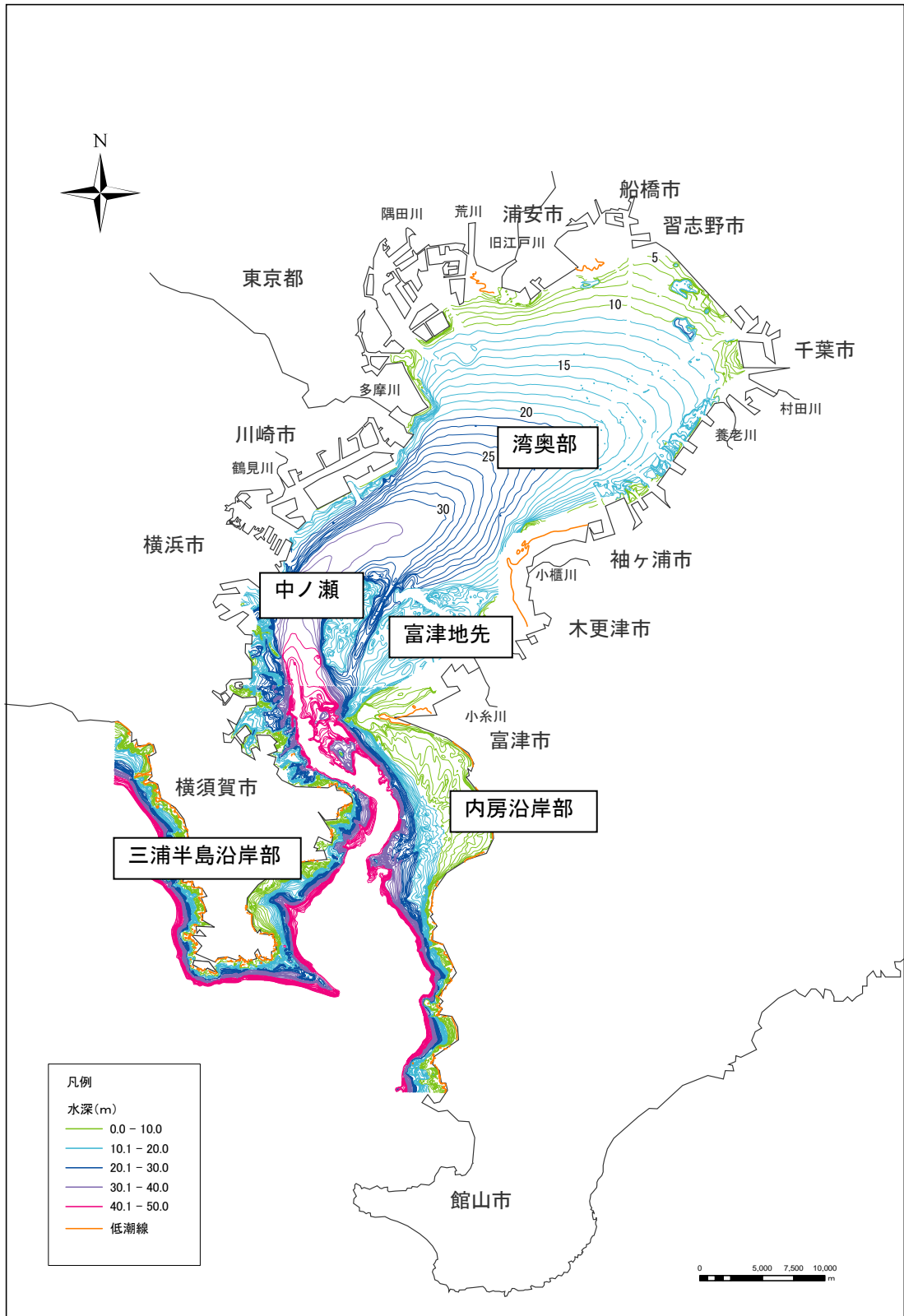
ワカメ場：ワカメ・ヒロメ等が代表種（優占種）となっている藻場。

注3) 疎密度 濃生：海底面がほとんど植生で覆われている。

密生：海底面より植生の方が多い。

疎生：植生より海底面の方が多い。

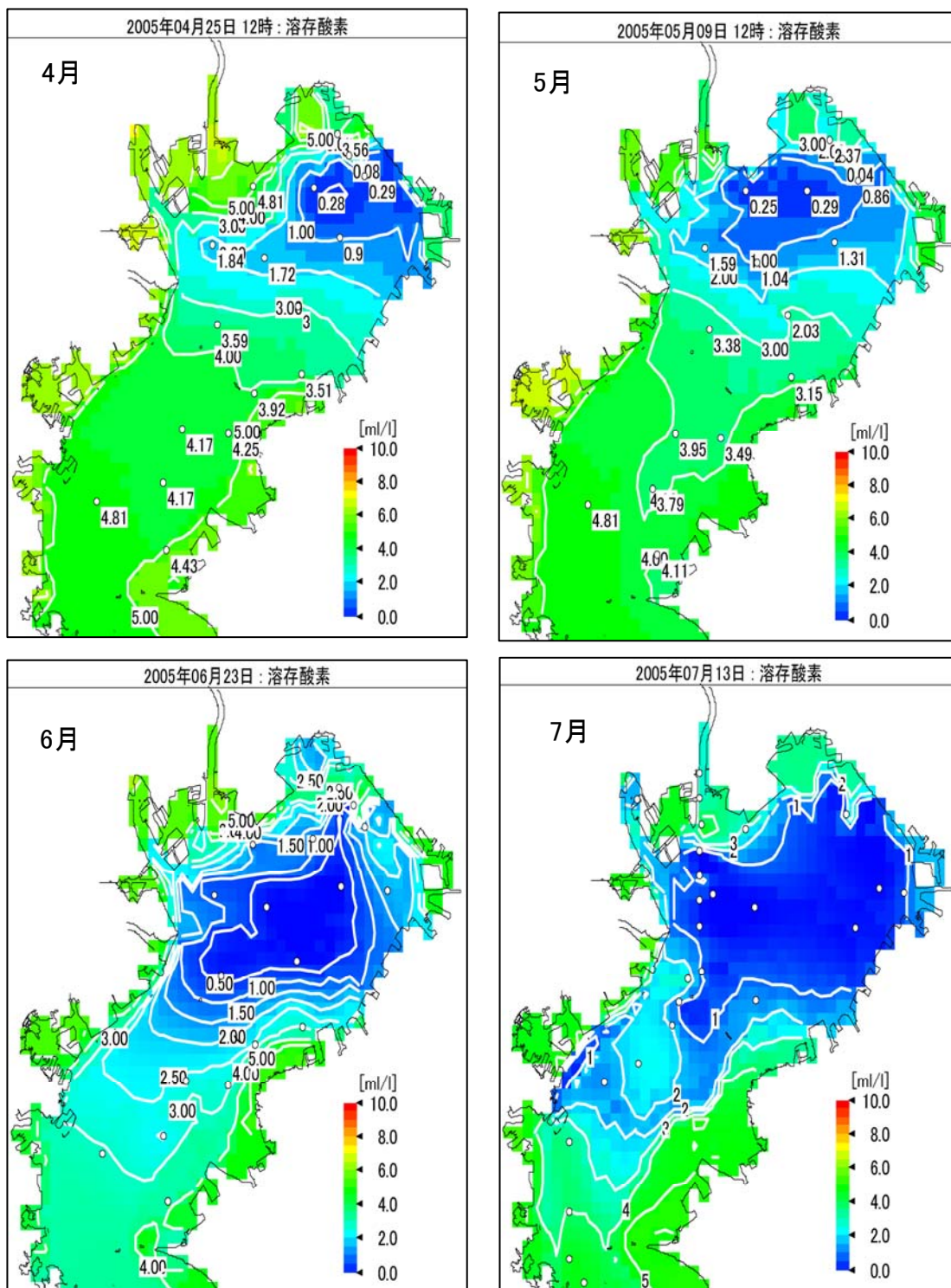
出典：環境省 第5回自然環境保全基礎調査



海底地形図

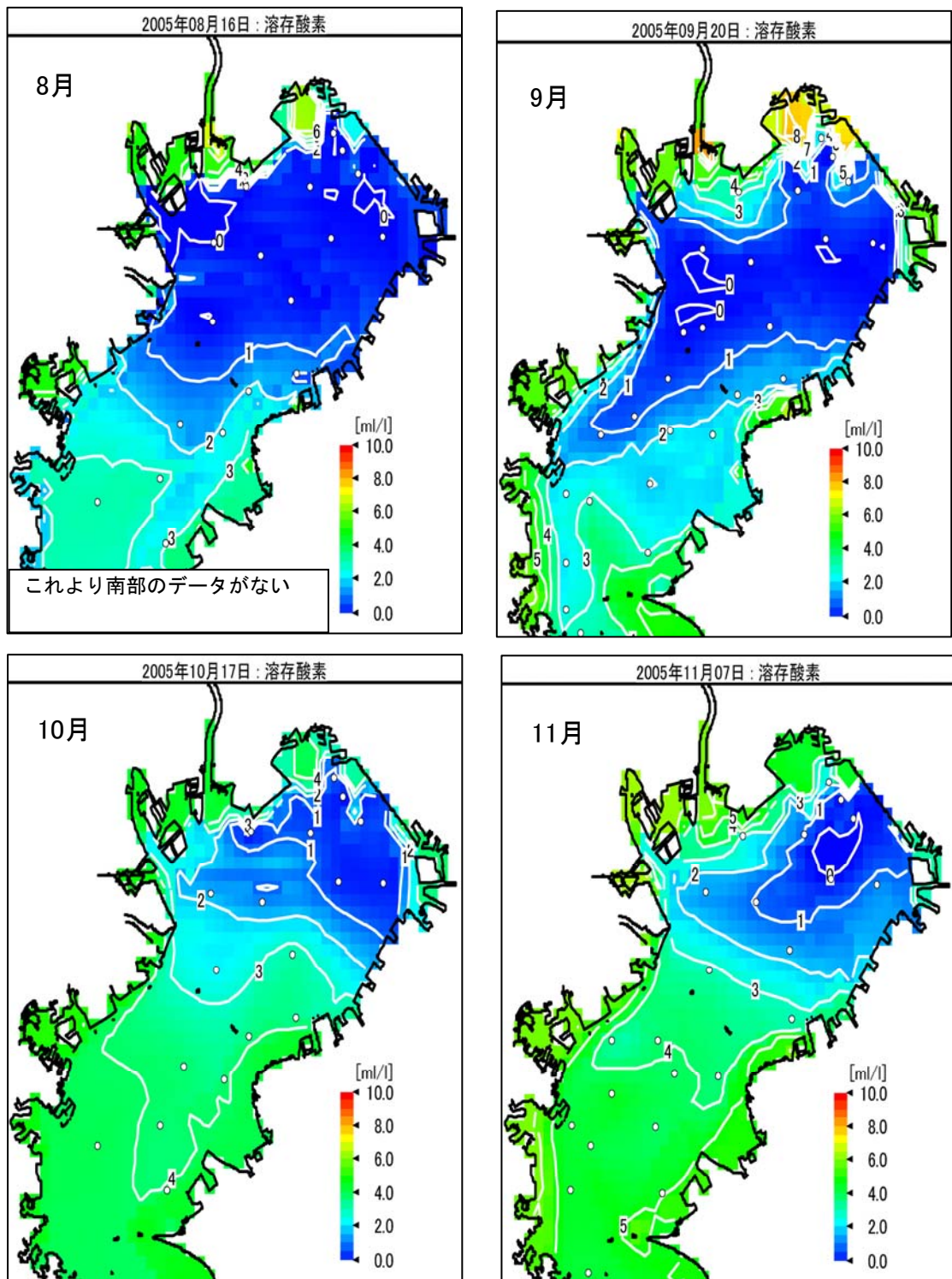
出典：海上保安庁 航海用電子海図「東京湾」（平成16年3月）より

図10.6 東京湾の主要な浅場



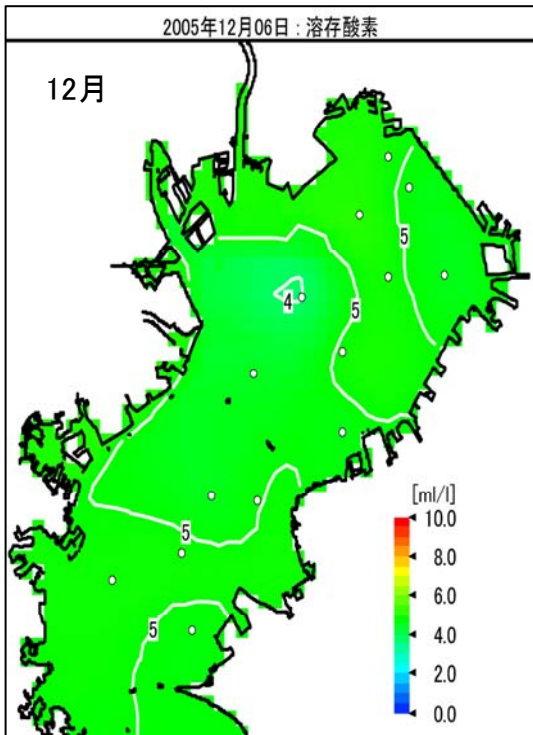
出典：「貧酸素水塊速報」（千葉県水産総合研究センター）

図 10. 7 (1) 東京湾の下層DOの分布図



出典：「貧酸素水塊速報」（千葉県水産総合研究センター）

図10.7(2) 東京湾の下層DOの分布図



出典：「貧酸素水塊速報」（千葉県水産総合研究センター）

図10.7(3) 東京湾の下層DOの分布図